

JM-2 当院における人工呼吸器関連のトラブルについて

市立泉佐野病院臨床工学技士室

堀 昭，中谷暁洋，河野栄治，瀧脇栄治

【当院の組織】

当院は 19 診療科 9 診療部門を有する病床数 348 床の総合病院であり，医療技術部に属する CE 室は現在常勤 4 名体制で業務を行っている。

【CE 室の業務内容】

業務内容として人工心肺業務・心臓カテーテル業務・血液浄化業務・人工呼吸業務・ME 業務・夜間休日の on call 体制等が挙げられる。

【人工呼吸器トラブルの原因分類】

A：原因が個人にあるもの ① 部品の破損・紛失
② 呼吸回路及び部品の組み間違い ③ 操作ミス
B：原因が構造にあるもの ① 伝達事項の不徹底
② 看護婦の呼吸器に対する意識 ③ 医師・看護婦の率先者と現場で呼吸器に接する看護婦との分離。

【トラブル防止の具体策】

現システム：院内呼吸器の巡回点検・回路交換を Ns と一緒に行う・呼吸器の説明会を行う・使用可の呼吸器を各部署に一台確保する等。工夫：回路や部品の統一化・機種統一。

【CE 業務の一環としての人工呼吸器】

人工呼吸中の安全性を確保する為には現在の数倍の時間・労力を費やす必要があることは CE 側も充分認識しているのだが，他の業務との兼ね合いもありクリアすべき問題は山積している。

【今後の目標】

当院 CE 室は「ハイレベルな話の前にまず凡ミスをしてはいけないこと」を当面の目標に定め，今後も事故の防止に貢献していきたいと考えている。